

朝鮮民主主義人民共和国

朝鮮労働党 第一書記 金 正 恩 閣下

抗 議

本日、貴国が「人工衛星」と称するミサイルを発射したとの報に接しました。

2009年6月に国際連合安全保障理事会にて全会一致で採択された決議第1874号において、いかなる核実験または弾道ミサイル技術を使用した発射もこれ以上実施しないことを要求し、世界中が貴国に対し自制を求めて参りました。

しかし、貴国は国際社会での強烈な批判と平和を求める人々の強い要請を無視し、弾道ミサイル技術を使用した発射を実施しました。

わが国のみならず北東アジア地域や国際社会の平和と安全を脅かした行為であり、世界で唯一の被爆国の国民として、また、1985年に「核兵器廃絶平和都市宣言」を行い世界の恒久平和と核兵器の廃絶を希求する尼崎市民の代表として、私は貴国の行為を到底容認することはできません。

ここに私は、今回の貴国の行為に強く抗議しますとともに、今世紀を戦争や核兵器のない平和な世紀にするために、これ以上核実験または弾道ミサイル技術を使用した発射を行わないように要請します。

2012年4月13日

日本国尼崎市長

稻 村 和 美

